

# 地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和4年（2022年）2月18日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

名称：まちづくり協議会コミュニティ末広

代表者氏名：豊田茂男

## 1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

### 【基本目標】

- （1）安心・安全なまちづくり
- 3 安全な生活環境の整備

### 【具体的な取り組み】

歩道の信号の点灯時間の調整（警察と協議）

※ 地域ごとのまちづくり計画書の6ページに記載

## 2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

### （1）氏名

●

### （2）役職・所属する部会名等

●

### （3）連絡先（電話番号、メールアドレス）

●

※ 次ページに続く

### 3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

#### 【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

##### 【記載例】

・●●地域には「■■～～■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

スーパー万代の西側の県道337号を横断するときの信号点滅は、緑になっている時間が短く、赤になっている時間が長いのが現況です。平たくいうと「横断する時に長時間待たされる。」

このため、この場所では信号を無視して赤のときに横断する人が多く、危険です。特に、朝の通勤、通学時に多い。

信号を車と徒歩の人との通行状況に合わせて、点滅時間を調整できないのか？との意見があります。

#### 【内容（何をするのか、いつするのか等）】

##### 【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■を実施したい。」

・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等

※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

信号は1カ所の横断歩道に着目して決めるのではなく、広域にわたる調整や曜日や時間帯を考慮して決められると考えます。

このため、誰が主体となって、現状の信号点滅時間をどのように決めるのかを教えてくださいたいと思います。

その方法に個々の横断歩道の点滅時間を変更する余地があるようでしたら、スーパー万代前の信号の変更をお願いしたいと思います。